

新刊紹介

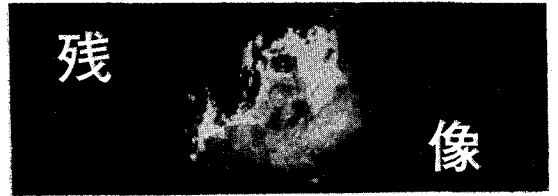
宇宙塵・隕石 島 誠 著, (紀伊国屋書店発行, 1967, 紀伊国屋新書C-18, 190 頁, 定価 300円)

「隕石を通じて一貫して流れる 自然科学の発展に対処する考え方を多少でも汲み」とれるようにとの考えで、物性論、鉱物学の立場から書かれた数少ない隕石に関する専門書である。このような立場であるため、まだまだあまり開発されていない宇宙塵については、書名には最初に出てくるが、本文では、方々に関連があることは勿論であるが、九章中の唯一章がこれにあてであるだけで、主力は物性から見た「隕石」の鉱物組成(第2章), 年齢(第3章), 成因(第4章), 隕石中の元素の起源(第5章), 隕石と地球の関係(第6章), そしてテクタイトの議論である。非常に多くの先人の研究が引用されており、総合報告の形をとっている。これが本書の特色であり、今後隕石の研究に志す人にとって便利貴重なものであろうが、同時にこの記載法は普通の読者にとっては、興味をそがれるものにならなかったかと思う。あえてこの非礼の言を弄するのは、私は本書のような内容の書物が一人でも多くの読者を獲得していただきたいからに他ならない。著者が支持される説を中心に話を進められ、そして多くの説、細い議論は著者が当然準備されていると思われる専門著書にゆずられていたら、一段と魅力あるものとなっていたであろうと思うのである。

著者が専門とされない分野を含む隕石の落下(第1章), 日本の隕石の記載(第9章)については、ものいもあろうかと思われるが、隕石について特色のある日本語の書物が出来たことについては、著者と発行所に敬意を表したい。(広瀬)

春季年会のお知らせ

本年度の天文学会春季年会は5月29日(水), 30日(木), 31日(金)の3日間, 東京大学理学部2号館講堂で開催される予定です。講演申込みは申込用紙にアブストラクトをそえて, 3月15日までに御提出下さい。また講演申込者の中で出張旅費の補助を希望される方は各支部理事に御相談下さい。



☆水路部白浜観測所の火災 昨年11月15日午後, 水路部の白浜観測所(静岡県下田町)付近から山火が発生し, 午後7時ごろ, 山頂の天文観測室を全焼した。火勢はその後, 観測所庁舎から50メートルまでに迫ったが, 地元消防団や海上保安部職員の必死の消火作業によって, 類焼を免れた。幸い人員に事故はなかった。

この火災のため, 同所のえんべい観測用30センチ光電式赤道儀, 精密タイミング装置つき12センチ衛星カメラ, 25センチ反射鏡, 15センチ屈折鏡等, 多数の器材を焼失し, 損害約1000万円である。

☆池谷・関慧星(1967 n)の発見 昨年12月29日朝池谷薫氏と関勉氏は独立に, へびつかい座に光度9等の新慧星を発見した。I.A.U. Circ. 2050による放物線軌道要素は, $T=1968\text{II } 25.72$, $q=1.696$, $\omega=70.91$, $\Omega=254.64$, $i=129.33$ (1950.0) である。

二十糎CG式焦点距離二段切換
天体反射望遠鏡

カンコー天体反射望遠鏡

- ★ 天体望遠鏡完成品各種
- ★ 高級自作用部品
- ★ 抛物面鏡, 平面鏡, 軸外し抛物面鏡
- ★ アルミニウム鍍金
- ★ 電源不要観光望遠鏡 (カタログ要 30円切手)

関西光学研究所
京都市東山区山科竹鼻 TEL 京都 680057

昭和43年1月20日	編集兼発行人 東京都三鷹市東京天文台内	広瀬 秀雄	
印刷発行	印刷所 東京都港区西新橋2丁目22番6号	東京学術印刷株式会社	
定価 100円	発行所 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会	
	電話武蔵野 45局 (0422-45) 1959	振替口座東京 13595	